年間授業計画　新様式例

高等学校 令和7年度（３学年用） 教科　　芸術　　科目 教養美術

教　科：　芸術　　科　目：　教養美術　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　　5 組　（選択必修）

使用教科書：（ 高校生の美術Ⅰ（日本文教出版）　　）

教科　芸術　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】芸術に関する教科の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に着けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　教養美術　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。	造形のよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 絵・彫	表現 デ	表現 映	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識・技能】作品の背景や作者の制作意図について知り、社会とのつながりや理解する。 【思考・判断・表現】言葉や文章から発想し、フィールワークを通して、自	オリエンテーション 対話鑑賞 ・屋外フィールドワーク ・色の試み 言葉や文章から発想して描く ・テオ・ヤンセン作品鑑賞	○			○	【知識・技能】作品の背景や作者の制作意図について知り、社会とつながり理解できる。 【思考・判断・表現】言葉や文章から発想し、フィールドワークを通し、自分なりの表現をすることができる。	○	○	○	6
	【知識・技能】色の三属性を理解し12色の色相環をつくることができる。 【思考・判断・表現】色相環や水彩技法を段取りを考え丁寧に絵具で仕上げることができる。	色彩演習 ・絵具による表現 ・水彩技法		○			【知識・技能】色の三属性を理解し12色の色相環をつくることができる。 【思考・判断・表現】色相環や水彩技法を段取りを考え丁寧に絵具で仕上げることができる【主体的】色による表現の多様性を生かすこと	○	○	○	6
	【知識・技能】遠近法について知り、透視図法について理解している。９段階のグラデーションがつくれている。 【思考・判断・表現】グラデーションや線の奥行きで立体を再現することを	鉛筆表現 ・グレースケール ・絵画における立体表現、空間表現 透視図法	○	○			知識・技能】遠近法について知り、透視図法について理解している。明暗て９段階のグラデーションがつくれている【思考・判断・表現】グラデーションや線の奥行きで立体を再現することを理解し、自分自身の表現に生かしている。【主体的】自分の見方、表現について課題をみつけられている。	○	○	○	8
	【知識及び技能】点描技法について知り点描表現の特性について理解できる。 【思考、判断、表現】点描の幅広い表現から発想し、自身の表現に活かすこと	点描画 ・点描作品と点描表現 ・点描画制作	○			○	【知識及び技能】点描技法について知り、点描表現の特性について理解することができている。 【思考、判断、表現】点描の幅広い表現から発想し、自身の表現に活かすことができる。	○	○	○	12
2学期	【知識及び技能】グラスリッツェンの技法について知り、表現の特性について理解することができる。 【思考、判断、表現】表現の特性から発想し、自身の表現に活かすことができる。デザインのアイデアを多数出すこ	グラスリッツェン ・グラスの図案デザイン		○		○	【知識及び技能】グラスリッツェンの技法について知り、表現の特性について理解することができている。 【思考、判断、表現】表現の特性から発想し、自身の表現に活かすことができている。デザインのアイデアを多数出すことができている。 【主体的】試作に多く取り組み、アイデアや	○	○	○	12
	【知識及び技能】水彩/油彩の表現技法について知り、表現の特性について理解することができている。 【思考、判断、表現】記憶の中の風景をテーマに自分なりの主題を生成している。主題をもとに発想し、創意工夫し、表現につなげる。 【主体的】多数のアイデアスケッチを	風景画 ・記憶の中の風景 水彩または油彩	○			○	【知識及び技能】水彩/油彩の表現技法について知り、表現の特性について理解することができている。 【思考、判断、表現】記憶の中の風景をテーマに自分なりの主題を生成している。主題をもとに発想し、創意工夫し、表現につなげている 【主体的】多数のアイデアスケッチを行い、課題をみつけ改善しようとしている。他者の作品を鑑賞し、創意工夫を感じ取り、記述し	○	○	○	14
3学期	【知識・技能】写真の歴史や原理を理解する。 【思考・判断・表現】学んだ知識やテクニックを生かしてよりよく表現しようとする。	写真表現			○	○	【知識・技能】写真の歴史や原理を理解している。 【思考・判断・表現】学んだ知識やテクニックを生かしてよりよく表現しようとしている。 【主体的】他者の表現をよく観察し、客観的	○	○	○	12
											合計 70